

フォスターシティ市に関するこれまでの経過について

アメリカ合衆国カリフォルニア州サンマテオ郡フォスターシティ市の日系の市議会議員スティーブ岡本氏が、かねてより日本の市との姉妹都市提携を希望しており、その提携先を探していました。この話が、在サンフランシスコ日本国総領事館に領事として勤務していた、以前、稲城市若葉台に在住し総務省の職員であります萩原氏の耳に入りました。彼の両親は、現在も稲城市にお住まいで、彼がフォスターシティ市の自然豊かでニュータウンを持つ街並みや教育、スポーツに熱心に取り組んでいる生活環境などを実際に見ていた中で、本市との共通点も多く、もし稲城市がこのような街と姉妹都市として提携ができれば、稲城市民にとって素晴らしいことであるという思いからスティーブ岡本市議会議員に紹介したところ、とても興味を示されたということでした。その後、姉妹都市提携についての打診があり、昨年6月から事務レベルで情報交換を行ってまいりました。

海外との姉妹都市提携については、本市のまちの成熟度、交流人口の増や子どもたちの国際社会に貢献する豊かな人間形成に役立てることができると考え、なるべく早期に検討する予定でありましたが、ここへきて、スティーブ岡本市議会議員の任期満了が迫っていることから、任期中に一定の結論を出したいというお話がありました。そこで、稲城市としてフォスターシティ市が、海外の姉妹都市の候補地としてふさわしいかどうかを調査するための経費を平成27年第2回市議会定例会に補正予算として上程し承認をいただきましたので、平成27年8月5日から9日（機内2泊、現地2泊）まで、市長、企画部長、企画政策課長、以前在サンフランシスコ日本国総領事館に領事として勤務していた萩原氏の4人で現地視察を行いました。

その後、平成27年第3回市議会定例会に、「稲城市海外姉妹都市提携検討市民会議」の報償費及び現地視察の経費を補正予算として上程いたしましたが、承認をいただくことができませんでした。補正予算については、市議会議員より2つの修正動議が提出され、このうち4回分の市民会議の報償費を残した修正動議が可決されましたので、今年度4回の市民会議を開催することになりました。

フォスターシティ市についての概要

1 フォスターシティ市の成り立ち等

フォスターシティ市は、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンマテオ郡、サンフランシスコ・ベイエリアに位置する1971年4月1日に設立された計画都市である。T・ジャック・フォスターによって計画・建設されたのが市名の由来である。

街全体が計画されて造られた都市であり、1958年から自然を生かし水辺のアメニティを工夫しながら美しいウォーターフロント都市として開発された。湿地を上手く利用して湖や水路を改良整備し、また、ショッピング施設にも小船のための船着場を造るなど、水辺と共生する郊外型ニュータウンとなっている。水路もサンフランシスコ湾とは遮断されており、下水は、海岸線から1.5km離れた海底へ排出するなど、環境保全策がなされている。

オラクル（ソフトウェア会社）などサンマテオ郡南部からシリコンバレー北部にかけて所在するIT企業の従業員や日系企業の駐在員が在住するベイエリアの高級住宅街となっている。

街の雰囲気は、静かな住宅街だが、テニスコート、野球場、サッカー場などの施設が充実しており、教育にも熱心である。

産業面でもソニー・コンピュータエンタテインメントのアメリカ法人やタミフルを開発したギリアードなどが所在している。

2 面積

陸地9,729km²、水面41,659km² 計51,388km²

3 人口

30,567人（2010年国勢調査）

4 都市の人種構造

白人45.5%、アジア人45.0%、アフリカ系アメリカ人1.9%、ネイティブアメリカン0.1%、太平洋島民0.6%、混血5.0%、その他1.9%

5 フォスターシティ市の行政制度

フォスターシティ市は、5名の議会議員と議会が任命したシティマネージャー、各部局から成り立っている。

シティマネージャーが、地方自治体の最高責任者として、議会の採択した政策の実現や行政運営全般の責任を負う。シティマネージャーは、予算編成権、職員の任免権を持ち、議会には参加するが投票権は持たないが任命権者である議会に対して責任を負う。

市長及び副市長は、議会のメンバーから選ばれる（議員兼職）。市長の主たる職務としては、議会を統括すること。（議長はおかれていない）市長は、専ら市を代表して名目的な儀礼活動に携わるものであって、実質的な行政運営の権限は、シティマネージャーに委ねられている。

また、議会は市民により構成された諮問委員会を任命する。現在は、監査委員会等6つの委員会があり、市政への提言等を行っている。



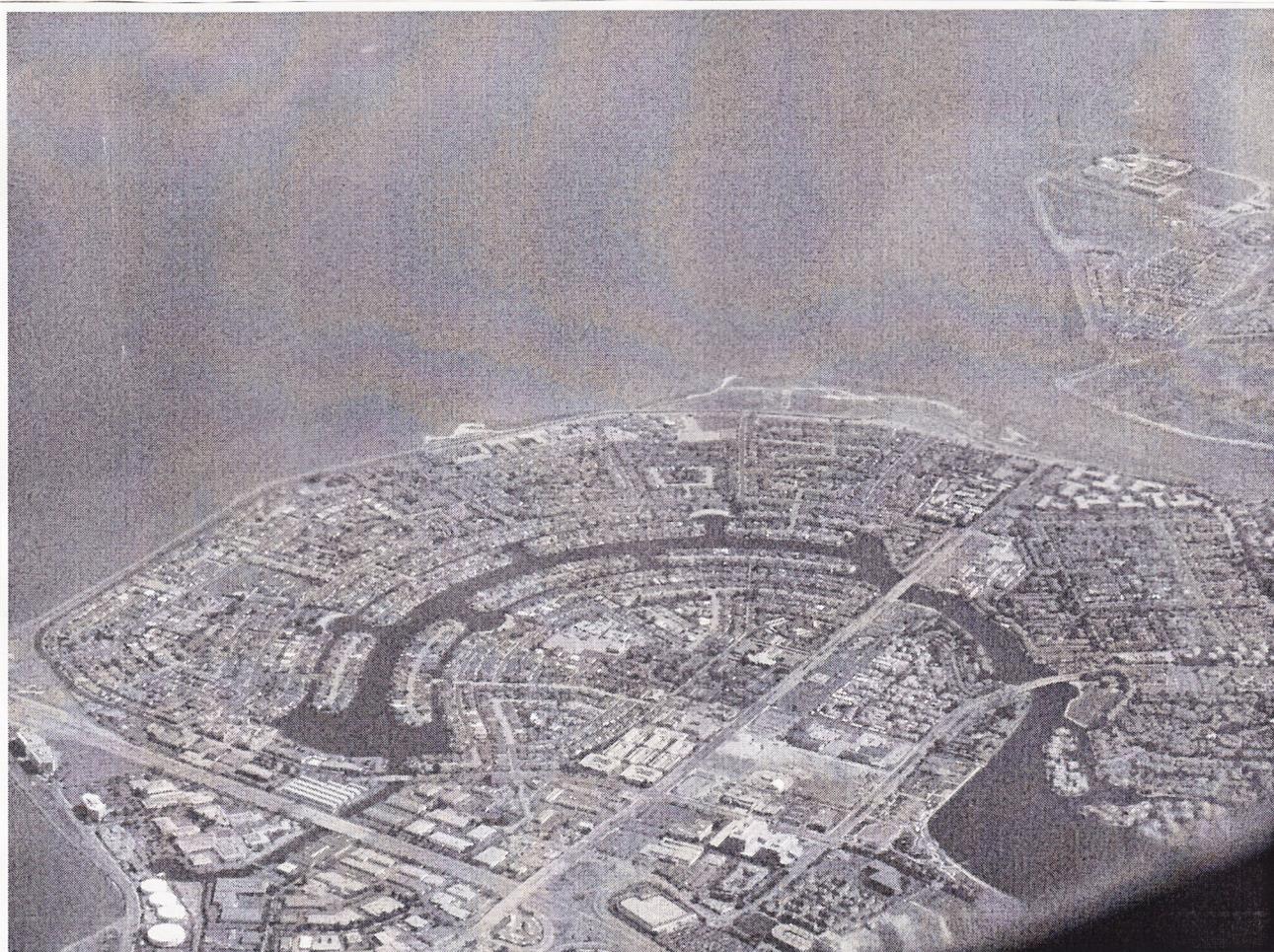
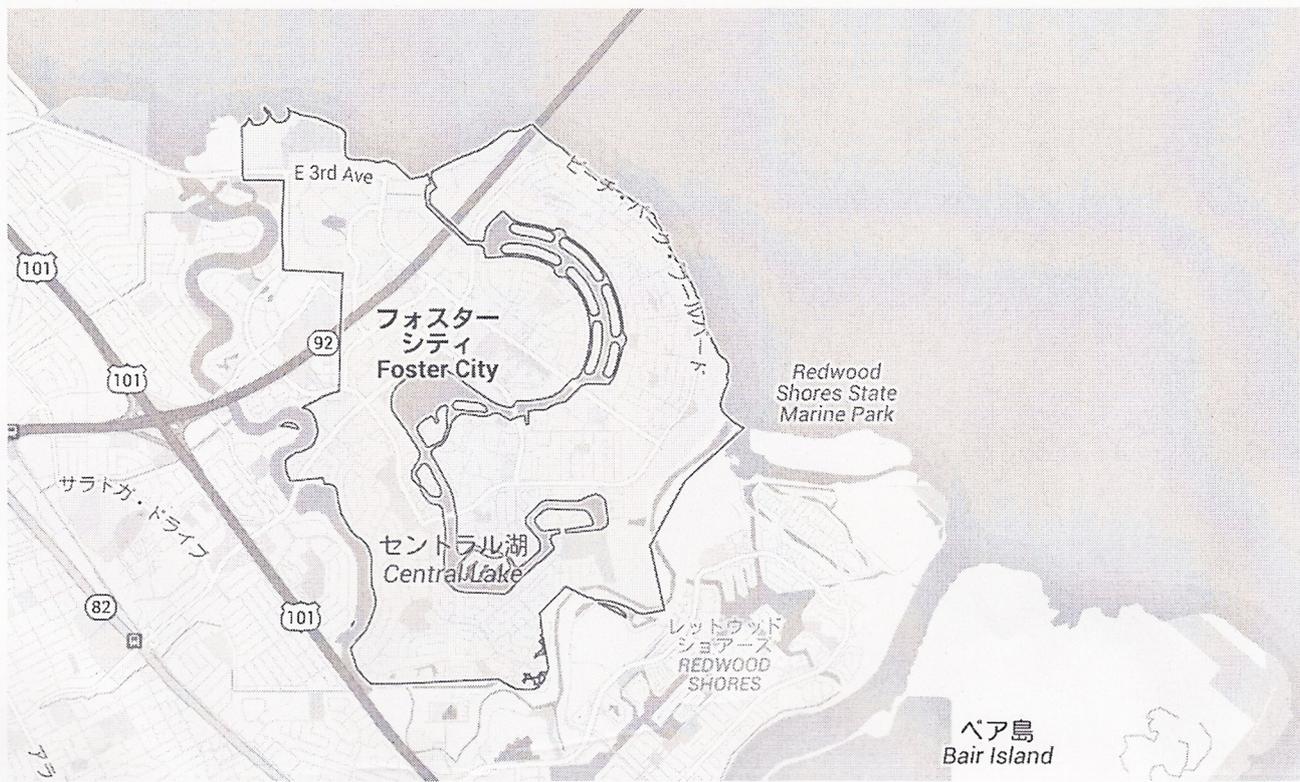
カリフォルニア フォスター・シティ

アメリカ合衆国 カリフォルニア フォスター・シティ





カリフォルニア フォスター・シティ
アメリカ合衆国 カリフォルニア フォスター・シティ



フォスターシティ市視察報告

- 1 視察日程 平成27年8月5日～9日（機内2泊、現地2泊）
※現地での視察は、2日間を実施
- 2 視察者 稲城市市長、企画部長、企画政策課長、元在サンフランシスコ日本国総領事館の領事 以上4人
- 3 主な視察先等
 - (1) 1日目
 - ・スティーブ岡本市議会議員が同行し、フォスターシティ市内を視察
 - ・スティーブ岡本市議会議員宅での意見交換
 - ・フォスターシティ市在住の日本人との意見交換
 - ・在サンフランシスコ日本国総領事との意見交換
 - (2) 2日目
 - ・フォスターシティ市の議場にて市民団体等による歓迎式典
 - ・ケヴィン・ミラー シティマネジャー、アート・キーセル市長との意見交換及びフォスターシティ市役所等を視察
 - ・サニーバール姉妹都市協会会長との意見交換
 - ・フォスターシティ市在住でシリコンバレーで働く日本人エンジニアとの意見交換
- 4 視察での意見交換の概要
 - (1) フォスターシティ市は、スティーブ岡本市議会議員が中心となり、海外姉妹都市の相手先を3年半に渡り検討してきたということでありました。候補地としては、台湾、メキシコ等様々な国を検討してきましたが、規模と交流内容において相手先が見つからなかったということでありました。そのような中で、在サンフランシスコ日本国総領事館の領事として赴任していた萩原氏より稲城市を紹介され、興味を持ったということでありました。
 - (2) フォスターシティ市は、スポーツ施設が充実しており、治安も良く、生活環境が整っていることを確認することができました。また、ホームステイ先としての受け入れ体制につきましては、すでに整っていることから、ぜひ、稲城市の子ども達に来ていただきたいということでありました。また、スポーツ施設が充実していることから、青少年のスポーツ交流に取り組みたいということでありました。
 - (3) フォスターシティ市は、交流につきまして、行政が窓口となって進めるのではなく、市の全面的なバックアップのもと、市民を中心とした民間団体が進めていくということでありました。

1日目

1



ウィリアム E. ウォーカーレクリエーションセンターにて、
スティーブ岡本市議会議員と対面

ウィリアム E. ウォーカーレクリエーションセンターは、子ども
向けのサービス施設とシニア向けのサービス施設を合築して
いる。

2



ウィリアム E. ウォーカーレクリエーションセンターの
内、子ども向けのサービス施設

3



ラグーン①

サンフランシスコ湾から海水を取り入れ、水位を制御できる
人工的な水路(ラグーン)。
市内に降る雨は全てここに集まる。

4



ラグーン②

5



レオ J. ライアン記念公園①

野外ステージ

6



レオ J. ライアン記念公園②

施設全体を管理しているジェニファー・ルー氏(中央)とス
ティーブ岡本議員(右)と記念撮影

7



レオ J. ライアン記念公園③

公園全体の風景

8



シニア・ウイング視察

ウイリアム E. ウォーカーレクリエーションセンターの内、シニア向けのサービス施設

9



ティーン・センター視察

青少年向けのサービス施設
施設内の備品(ビリヤード等)は全て寄附でまかなわれている。

10



バスケットコートとスケートボード場

11



バッチ・ボール

シニアで流行っているレクリエーションスポーツ

12



ラグーン視察のため、ダフィーボートに乗船。

ダフィーボートとは、電動バッテリー式ボート。以前はガソリンエンジン式のボートが主流であったが、環境配慮のために電動バッテリー式ボートとなった。

13



ダフィーポートからのラグーン沿いの住宅風景
住宅ごとにボートの船着場がある。

14



レクリエーションセンター前で行われている開発

62歳以上の低所得者向けの住宅、介護付の高齢者向け住宅、55歳以上向けのコンドミニアムなどを建設中。いずれも民間による住宅であり、条例により一定の低所得者向けの部屋を用意することが義務付けられている。

15



レクリエーションセンター前で行われている開発を視察している風景

16



マリナーズ・ポイント・ゴルフセンター①

17



マリナーズ・ポイント・ゴルフセンター②
子ども達が気軽にできるショートホール9ホールを完備

18



シー・クラウド・パーク①
年齢別の野球場を完備

19



シー・クラウド・パーク②

20



市役所 (city hall) の外観を案内。

市役所は3階建てで、1階は事務所・窓口エリア、3階にある執務室は、シティマネージャーの執務室と5人の市議会議員で共有する執務室となっている。

21



市議会棟

市議会棟は平屋建てである。
また、市議会では、市民一人に3分の持ち時間が与えられ、自由に議員やシティマネージャーに対して意見等を行うことができる。

22



スティーブ岡本議員のお宅にて意見交換①

23



スティーブ岡本議員のお宅にて意見交換②

24



フォスターシティ市に4年間在住している日本人と意見交換。

フォスターシティ市の良さや学校の状況についてお話をいただいた。

25



在サンフランシスコ日本国総領事と意見交換

カリフォルニア州で日本との姉妹都市交流を行っている自治体は、現在101あることなどの説明を受ける。

2日目

26



歓迎式典の様①

フォスターシティ市の議場にて、市民による歓迎式典を受ける

27



歓迎式典の様②

全景

28



歓迎式典の様③

サンマテオ・フォスターシティ学区の教育長から記念品をいただく。

29



歓迎式典の様④

野球コーチからフォスターシティ市のスポーツの取り組み状況を伺う。

30



歓迎式典の様⑤

サッカーコーチスタッフからフォスターシティ市のスポーツの取り組み状況を伺う。

31



歓迎式典の様⑥

フォスターシティ市の市民交流会議の中心となっている木村夫妻。旦那様が北加日米会の会長を、奥様が大阪・サンフランシスコ姉妹都市協会の共同議長をしている。

32



歓迎式典の様⑦

市長から稲城市を紹介する英語のスピーチ

33



歓迎式典の様⑧

参加者全員による集合写真

34



ケヴィン・ミラー シティマネージャー(一番右)、アート・キーセル市長(右から2番目)と意見交換①

市長は5人の市議会議員の中から毎年互選(任期1年)される。シティマネージャーは議会から任命される行政の最高責任者

35



ケヴィン・ミラー シティマネージャー、アート・キーセル市長と意見交換②

アート・キーセル市長より稲城市を歓迎する宣言書と絵をいただく。

36



ケヴィン・ミラー シティマネージャー、アート・キーセル 市長と意見交換③

3人で記念撮影

37



市役所に隣接する消防施設の視察

小さな市なので、消防本部は他の自治体との共同設置となっている。(写真は納車3か月の新しいポンプ車)

38



スタンフォード大学に隣接するパロ・アルト市にて、サニーベール姉妹都市協会会長と意見交換。

日本とカリフォルニア州との姉妹都市交流について具体的なアドバイスをいただく。

39



スタンフォード大学に隣接するパロ・アルト市にて、フォスターシティ市在住でシリコンバレーで働く日本人と意見交換。

日本の子ども達が交換留学をした際は、視察対応などでご協力をいただけるとのこと。